

明治十四年 改正

三重縣下伊勢國度會郡田丸

因施方 扇屋仙藏



特別
ル 3
3617
6

印 熊野西國各驛名所附

# 一新書社





旅宿定則

御維新以來開化、世逢  
遇正賓無窮、國恩、凡入  
者其職業、勉勵、萬一報  
率、可、今般海内旅容  
便、且、慮、各驛、旅亭、社  
結、一新講社、号、更、規  
則、建、至、客、對、不、實  
所、為、同社、其、非、弘、問、  
向、後、四、未、賓、客、其、可、否、遠  
慮、告、繪、シ、更、請、而、已

熊野西国海道

明治四年 一新講社謹誌

五月

上





大	宮代屋伊豆
橋	下まゐり石塚七
小	田原佐清
湯	本 福寸九
松	羽府石四郎
木	さなは利角
加	ね 杉重初之
加	ね 加ね也徳平
木	大原平右
木	長谷川市考
水	元 水尾市十郎
京	原 京平源平
東	若 若宮

栗	川 石部吉五郎
子	四目名治作
之	博 博平久蔵
丸	誠 誠名治之
中	島 中島名治吉
小	原 小原市太郎
川	堀 川堀治之
堀	内 堀内又左
金	田 金田名林元
本	田 本田名留平
入	口 入口名貞左
石	橋 石橋六郎
大	米 大米名市考

はま松公志之六六九日一子

馬場  
上京

山家  
上京

讃岐  
山家

讃岐  
山家

讃岐  
山家

讃岐  
山家

讃岐  
山家

讃岐  
山家

此者世宮川連陸路五十三  
日等いせ津社港に海上二十



有松

三好

高松

松尾

北川

市

明

白子



上の 芳金 源氏	つ 大島 忠美	つ 伊豆 伊豆	つ 大和 忠美	つ 大和 忠美	つ 大和 忠美	つ 大和 忠美	つ 大和 忠美	つ 大和 忠美	つ 大和 忠美
----------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------

いせ 大島方 所産 止る 忠美 忠美  
出 西国 系 忠美 大和 忠美  
忠美 忠美 忠美 忠美 忠美 忠美  
忠美 忠美 忠美 忠美 忠美 忠美



### 神社港

船宿  
大徳堂九十九  
尾州三州 忠美 忠美  
名古や 忠美 忠美  
忠美 忠美

### 三見

松坂全彩画  
忠美 忠美 忠美 忠美  
忠美 忠美 忠美 忠美  
忠美 忠美 忠美 忠美

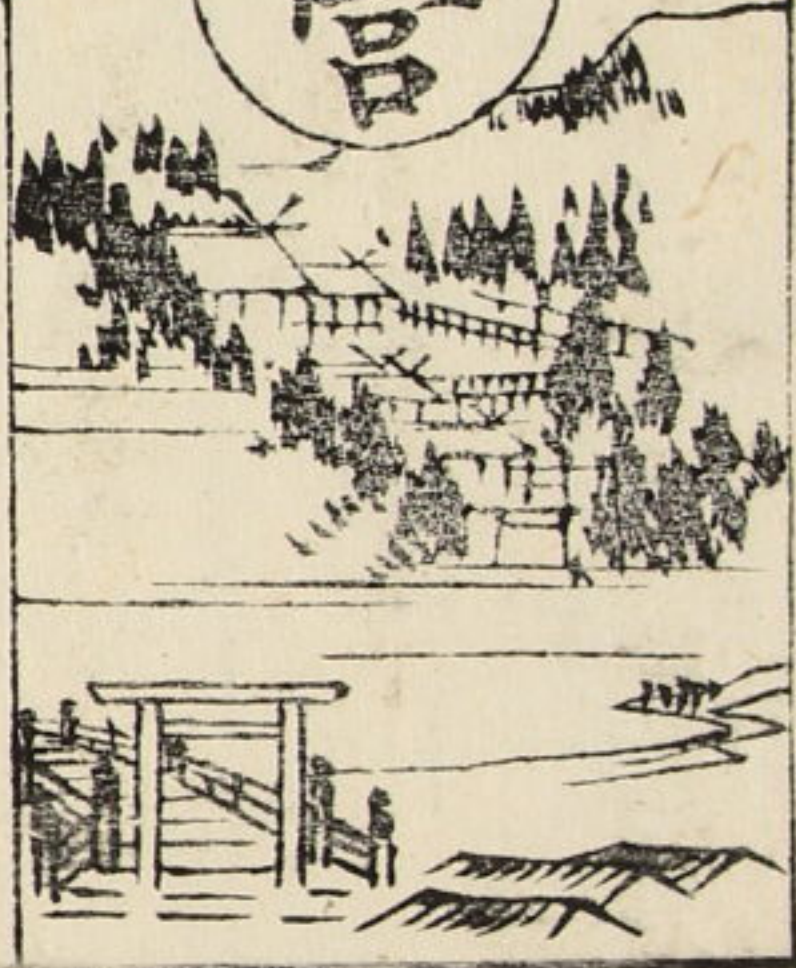
### 万金丹

忠美 忠美 忠美 忠美  
忠美 忠美 忠美 忠美  
忠美 忠美 忠美 忠美

### まきり

忠美 忠美 忠美 忠美  
忠美 忠美 忠美 忠美  
忠美 忠美 忠美 忠美

内宮



宇治

二十一

古市

三丁

尾上町

外宮



山田

長本町ニあり  
電信局

右東京西京各  
龍紀  
とまのち

みや川船運

田



仙藏

丸

諸御正進合... 仙藏  
此所... 仙藏  
仙藏

名 かくたえ入  
産 家 全木林田

右とせあら...  
右とまのゐ園を



らえ

一リ半

野 中

休業や

十丁 仁あらの

右とまのゐ園を

お せ

一リ  
赤田おせ

十二丁

柳 原

此所... 柳原





と 神坂や平倉 三十二丁

新 田 長崎や惣七

と 中島や文清 一り七丁

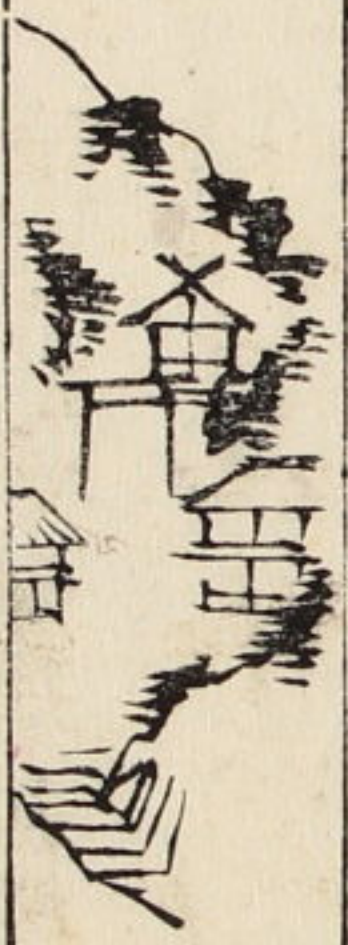
牛 西村や閑治

あ 阿さかや兼吉

古 山あめや林右衛門  
西村や右衛門

村 吉 大さかや権五郎

み 中あ又と徳 一り  
せ 角金金と徳



の 三世川和子 一り  
り 三世政跡上り十丁  
か 己の平多入

の 西国須礼子 一り  
り 三の左 一り  
あ 中あああ

滝原



の 玉や定之助  
橋本利成  
西村や伴玄

河 一り半  
坂本俊四  
いよむ茂平

出所本の玉石といふ事  
石を又之を三湯ありて  
是湯の作方  
其湯ありて

か 一り  
西村金平四  
西村や長四

まさ 二十五丁  
神崎善云

まこ 十五丁  
ふゑ長清

みちま 十四丁  
大内や重茂

大津 一り半  
休茶や一り

二江村 一り半  
休茶あり

な 一り半  
津也や平  
河也長左の  
相賀也三五郎

古 一り  
流の伝直の  
ありて大内  
けし發あり  
ありぬ

一十三丁

三 浦 日間も常流  
いせも徳をの

む せま 大船も源を  
一丁  
ぶがや莊を

上 せも 十五丁  
せも徳を

ふ つな 川も武八  
二丁  
道も勢馬

古 本 むほや平七  
二十七丁  
なまの平七

世所にも穀板あり  
峯も体系もあり  
岩船地も重なり

お 一丁半  
おや海邊  
大船も源を  
新嘉仁の  
川も武八

是よりやまのふけあり  
の月も四丁下三丁  
但し丁目も引地を  
峯も荒部を  
餘りあり



三	三	里	本
のまやき	いつやた	大和倉	むじや

三本里よりそねまが二りの船返しあり幸しく船をたもつた陸にてハきりの路り取あり

島	き	に	ね	そ
い	ら	や	山	市

か	した	河
か	松	や

そ	だ	す	村
大	と	ま	り

世所鬼ヶ城とて千俣の岩やあり若口大海に御軍の京より来たるまのときとて案内人を頼む一見と物し

本	酒	や	甚	名
橋	な	や	市	た

河まり

産田神社十八丁



尾より朝日山へ五里廿丁の官  
平地にて人の河りある大海にて  
縣境邊すゝく河多し  
沖を見え渡せし河の太船又の  
蒸気船もふれ敷海すゝくを  
見し河邊也 河多し人あり  
海に木をかたけり 其名もなり

あ

三リ

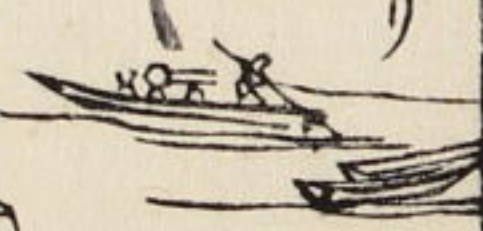
あさひやま

井田村とよまあり

あさひやまあり

成川 世に知られあり

北三重縣 南若山縣



新交 浅利也栄次郎

五五 奥村也善ちん

字久井 和泉也善十郎

漢のま 補陀洛山觀世音

井関 楠本也政助

いり  
いけき

大坂

松屋

那

西國第一番札所



是より妙法山

廿五丁

大雲峰 景あり

小  
本村

小雲峰

本  
岩本  
坂



松屋  
三十三丁

九

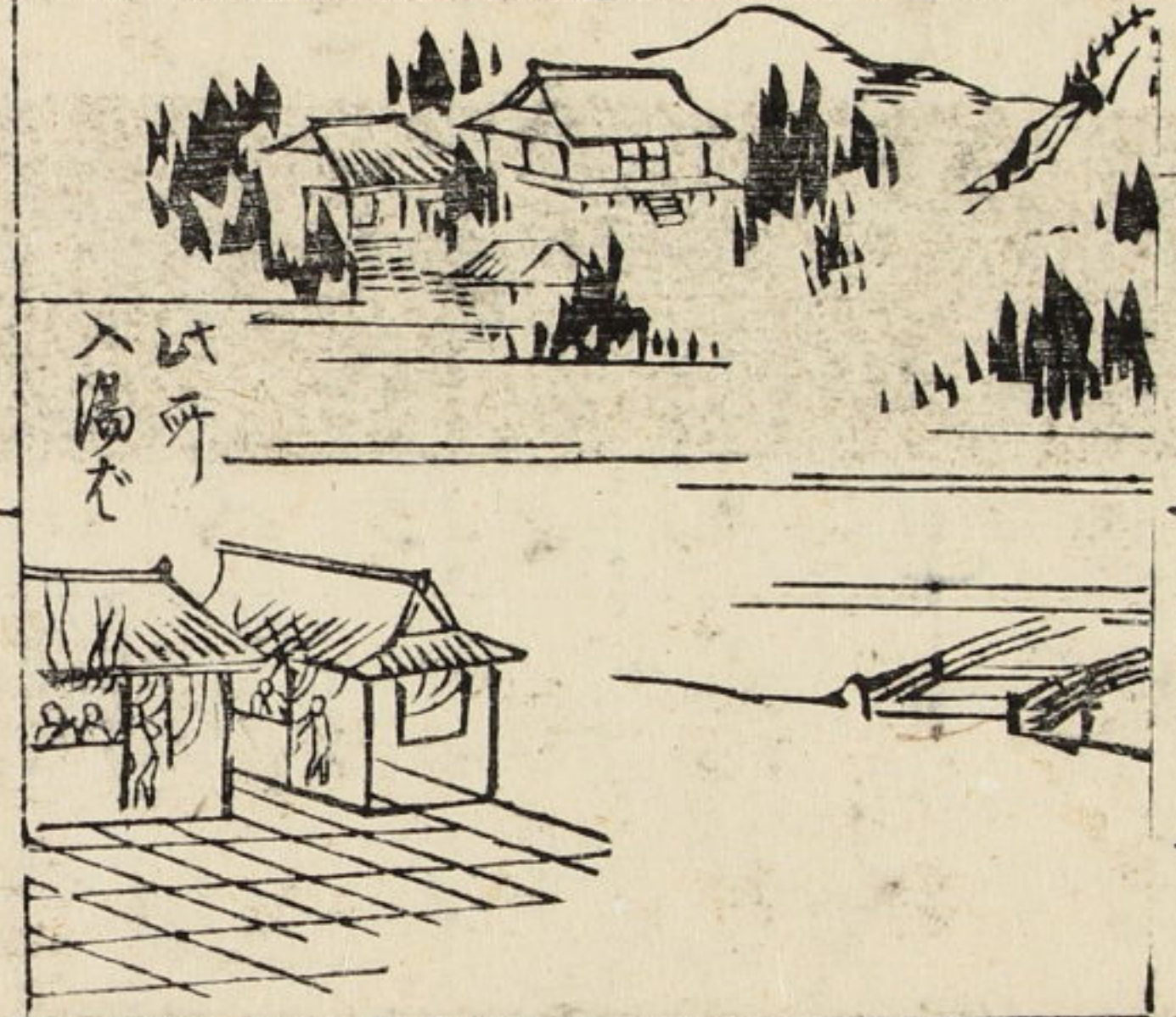
とも柳 ろいせ しなては 谷しけや



船 は あり	ら と た 一 り と み や 多 美	大 坂 は 杉 中 也 捨 松	あ つ ら ち 山 口 や 順 一 郎	か を の ま つ り 柳 や 銀 三 郎	川 場 及 清 也 権 蔵	面 川 定 助
--------------	------------------------------------------------	--------------------------------------	------------------------------------------------	-----------------------------------------------------	---------------------------------	------------------

上  
大宮  
言つ山  
寸どを

下  
二番  
通り



ね  
い  
せ  
や  
浅  
吉

の  
東  
也  
良  
平

西  
角  
也  
清  
吉

清  
也  
新  
助

また大 ねい物 又大 せみやか しまへか



<small>はわ金のままき 道成ち乎まきり 裏ひぬけたる</small>	小松 中や 吉乃	節中坊市 保善善房 神宗兼助	やを高 はまのや 久治	みな かや 又清
-----------------------------------------------	----------------	----------------------	-------------------	----------------

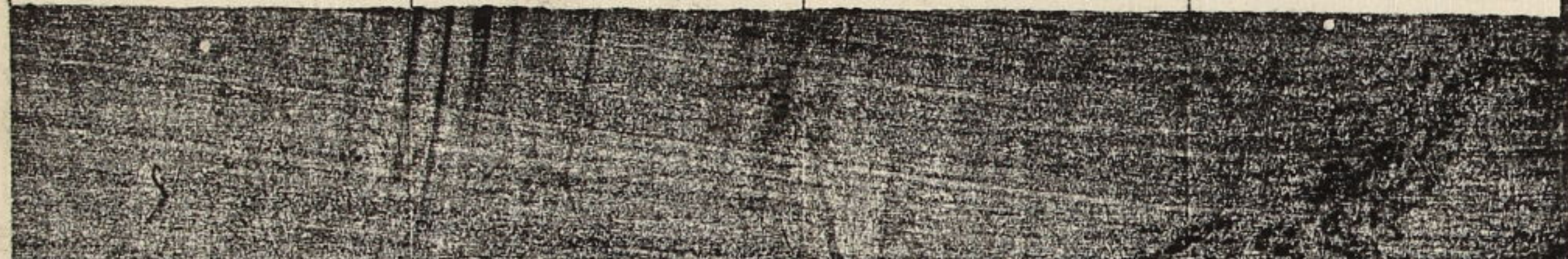
本が水 年 ね 川の之 らくや



べな み みね 依清	べか た 徳金衣 系也八 袖也芳 平 はまの 七 岩也次 清	す み 坂口 也 孝信	<small>おみ 孫 善 也</small>	らく や も 清 也 演 清
---------------------	-----------------------------------------------------------	-------------------------	-------------------------------------	----------------------------------



つ 大 か 志 り さ 苑 て た 矢



ふ 志 り さ 苑 て た 矢

ふ 志 り さ 苑 て た 矢  
 一リ  
 多 年



四寸岩やうらやう  
 廿人重七重とん  
 千外名不古経

高野山花園

谷もか	京やみ	さ日ゆ	味せり志	谷ら	は
大少や 伊ま	日高也 彩里	江や 彩里	日高也 世と	金名和	楠名和

西國三番札所  
利川寺



きり  
かき  
吉兵衛  
大門あり

わらわ  
一り  
あめ  
水虎

わ  
一り  
本母三丁目  
ふじや  
源流  
いんか  
ほろ  
ゆき  
わらわ  
名  
は  
あ

若  
三番札所  
利川寺  
あり

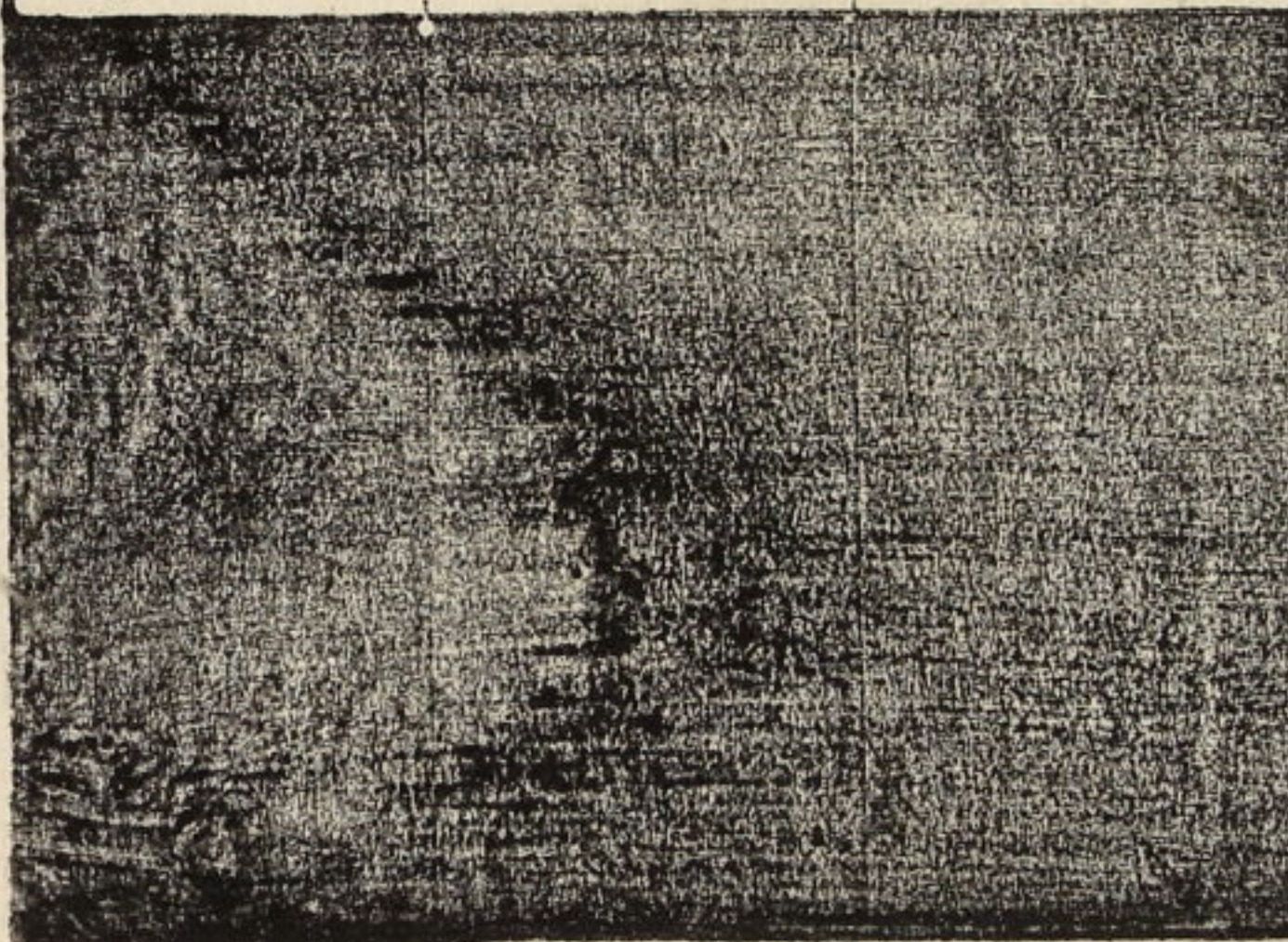
六か  
わ  
第四番札所の地  
金公茂  
利川寺  
あり

な  
て  
分  
口  
車  
村

西國第四番いづの標尾寺



よふ山伯太火



さいら

金山  
寺

妙坐  
そのつ



たす  
あまの



住者四社神社

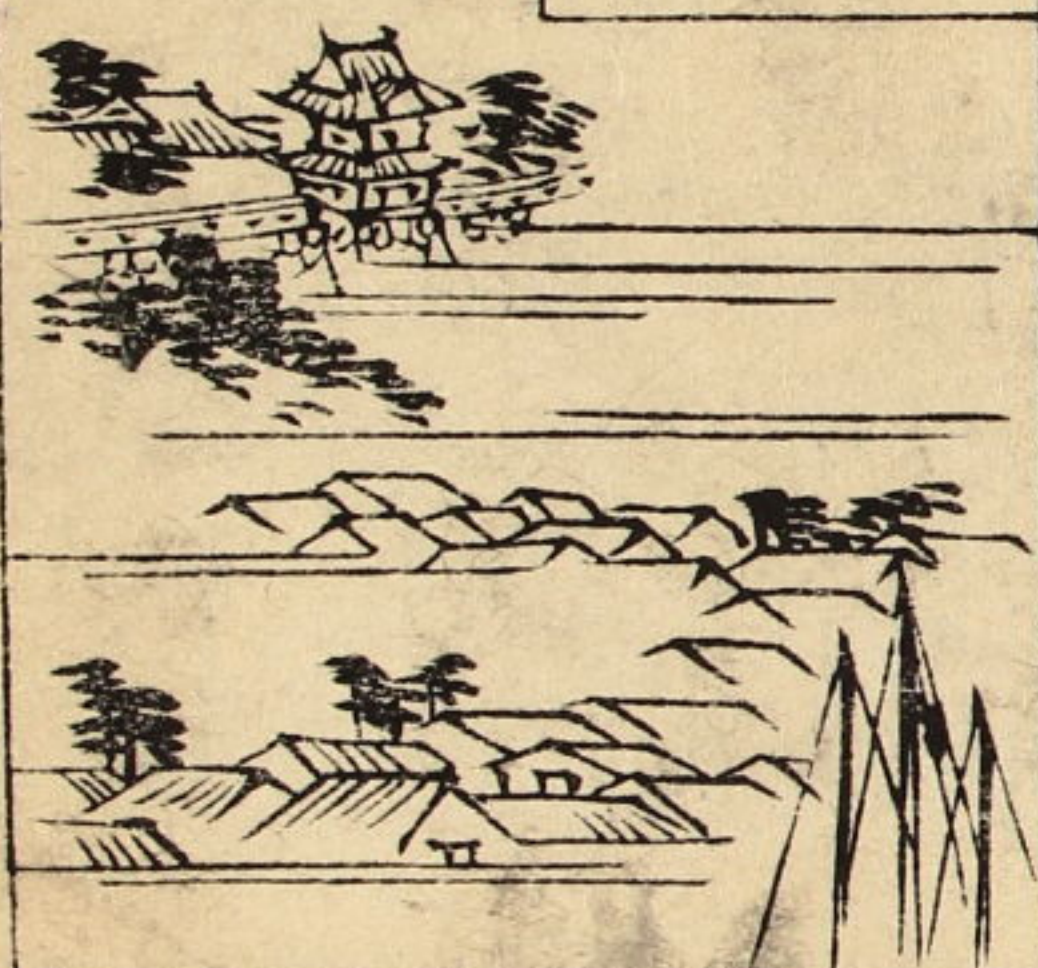
大神  
名



四天王寺(聖徳太子建立)

天下茶の寺名旧蹟

大坂



38-736

金安中道

